9-8. 故障の原因と対策

送風機の故障の現象が同じでも、原因や対策が異なることがあります。また、故障の原因が2つ以上重なることもあります。 表 45 で原因や対策が分からない場合は、直ちに運転を中止し、専門の業者またはメーカー指定のサービス窓口に連絡してください。

1 注 意

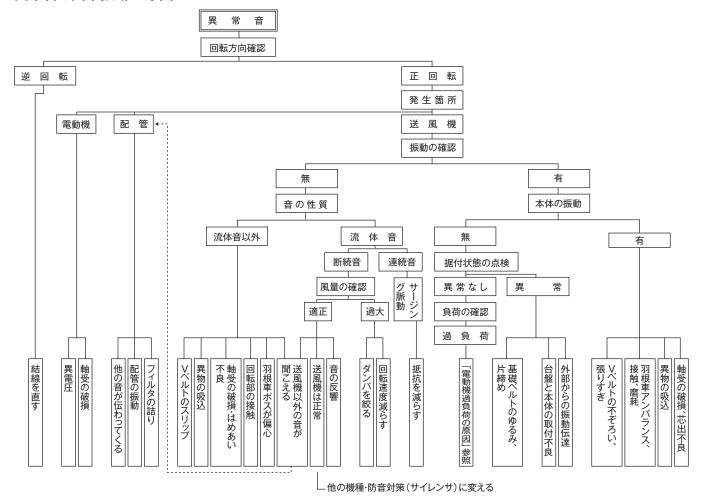
部品交換・修理等は、専門の業者またはメーカー指定のサービス窓口に依頼してください。

誤った作業をすると、故障や事故の原因になることがあります。

表45. 故障の原因と対策

表45. 故障の原因と対策 現 象	原因	対策
軸受温度が高い	グリースの詰め過ぎ、不足 軸受の内輪と軸の嵌合不良 軸受の外輪と軸受ケースとの嵌合不良 グリースの劣化、水分の侵入 空冷部品の放熱不良 冷却水の不備、温度上昇 Vベルトの張り過ぎ 直結芯出し不良	適正量にする 軸の取替え、電動機の取替え 軸受の取替え、電動機の取替え グリースの交換、軸受の取替え 空冷部品の点検、周囲温度、放熱状態の確認 冷却水配管の点検、水温の確認 V ベルトの張り調整 軸継手の芯出し修正
振動大	羽根車への異物付着、腐食、磨耗 羽根車ボスと軸との嵌合不良 V ブーリのアンバランス 軸の曲がり 直結芯出し不良 回転体とケーシングの接触 グランドバッキンの片当たり 基礎不良による共振 取付けボルトの締付不良 軸受損傷	羽根車の付着物の除去、バランス修正 羽根車または軸(電動機)の取替え V ブーリの交換またはバランス修正 軸の取替え、電動機の取替え 軸継手の芯出し修正 ケーシングの再組立 グランドバッキン修正 基礎の補強 ボルト、ナットの増締め 軸受の取替え
異常音	軸受の破損 異物の吸込み 回転体とケーシングの接触 V ベルトのスリップ、ベルトガードとの接触 電源電圧の低下	軸受の取替え ケーシング内部の点検 回転体とケーシング、吸込口の当り修正 V ベルトの張り調整、ガードの位置調整 電源調整
性能低下	回転速度の低下、周波数の低下 電源電圧の低下 逆回転 羽根車への異物付着、腐食、磨耗 吸込フィルタの目詰まり ダンパの開閉不良 ケーシング、ダクト内にダストの堆積 実抵抗の過大 ガス比重量の計算違い	電源調整 電源調整 電動機の配線変更 羽根車の掃除、修理または交換 フィルタ掃除 ダンバの修理 掃除 ブースターファンの計画、V プーリ交換 比重量の測定、ガス分析
電動機過負荷	実抵抗の過小 回転速度過大 (ベルト駆動) ガス比重量の計算違い 電源電圧の低下	ダンバにて調整 V ブーリの交換 回転速度減少 電源調整

異常音と異常振動の原因



性能低下(風量不足)の原因

電動機過負荷の原因

